

ヒットブランド の源泉

マスプロ電気株式会社



マスプロ電気株式会社 概要

略 称：**MASPRO**

本社所在地：愛知県日進市浅田町上納 80 番地

創 立：1953 年（昭和 28 年）

設 立：1955 年（昭和 30 年）

従業員数：484 名（2016 年 3 月 31 日現在）

事業内容：製造・販売・工事

TV 受信機器・TV アンテナ、衛星受信・通信機器、
セキュリティ機器、RFID ソリューション、
CATV 機器・工事、放送中継機器、自動車関連機器、
インターネット機器

H P：<http://www.maspro.co.jp/>

沿 革：

1953年 マスプロ技研工業を創立。

1955年 昭和電機工業株式会社を設立。

1961年 マスプロ電気株式会社と社名を変更。

1966年 本社を愛知郡日進町（現 日進市）に移転。

1973年 72年度売上高61.5億円。業界で第1位になる。

1989年 中国天安門事件で、中国中央電視台の衛星テレビをマスプロ電工の本社にある衛星アンテナで受信し、NHK様へ提供。

2002年 新本社ビルが竣工。新マスプロ美術館を開館。



愛 知県は尾張地方の東、日進市に本社を構えるのは、家庭用・業務用アンテナの老舗、マスプロ電気株式会社様です。アンテナメーカーとしての知名度は言うまでもありませんが、信号測定器「レベルテッカー」など関連製品もヒットを続けています。

三輪昌広広報部長、小澤裕開発部副部長、伊東義和開発部係長の3氏にお話いただきました。

（文中での敬称は略させていただきます）



左：三輪昌広広報部長、中央：伊東義和開発部係長、右：小澤 裕開発部副部長

放送・通信機器の マスター・オブ・プロダクション

1953
テレビ放送始まる
テレビ放送開始と共に誕生
ヒットブランド
の源泉 Vol.4

編集部 そもそも「マスプロ」とはどういう意味なのでしょう。

三輪 マス・プロダクション（大量生産）ではなく、「マスター・オブ・プロダクション」（生産の覇者）から造語したものです。創業者の故端山孝が考案しました。

編集部 マスプロ電工様の歩みはテレビ放送の歩みとも重なります。製品・技術面の沿革について簡単に教えてください。

三輪 当社の創立はテレビ放送が開始された1953年（設立は55年）ですが、54年にはテレビアンテナの製造販売を開始しました。64年に世界で初めて塗装したカラーアンテナを発売、68年にUHFコンバーターを開発しています。84年以降



「見えすぎちゃって困るの〜」が大流行
高度成長期の自由な風潮にピッタリと合い、この時代を象徴するCMともなりました。二代目の藤ミツ子さんは、これきっかけにグラビアスターになりました。歌は伊藤アイ子さん。

は、BS放送、CS放送、CSデジタル放送、地上デジタル放送と、それぞれの放送に対応したアンテナやチューナー製品を開発・販売してきました。近年はセキュリティカメラやRFIDシステムなど新分野の製品開発にも力を入れています。

編集部 UHFコンバーターや超高性能UHFアンテナ「ラブストーリー」シリーズ、壁面取付用UHFアンテナ「スカイウォーリー」シリーズなど、次々とヒット商品を出されています。ヒットさせる秘訣はあるのですか？

三輪 社名に込められた創業

「♪見えすぎちゃって困るの〜♪」のCMソング効果も知名度アップに貢献



デジタルレベルチェッカー 「LCT5」がヒット中

者の想いに応えるべく、テレビの歴史とともに培ったアンテナ技術と、ニーズに沿った製品づくりに邁進してきたことがユーザー様に受け入れられたのではないかと思います。2012年にはマスプロ製品の研究開発中枢を担う電波測定棟（愛知県春日井市）を開設し、世界一の高品質・高性能メーカーを目指しています。

編集部 ここ最近のヒット商品

という？

三輪 ハンディタイプ

の信号測定器「デジタルレベルチェッカーLCT5」になります。ハンディタイプ自体は2008年に発売していきまして、当商品はその最新機種となります。2016年2月に発売しまして、現在までヒットが続いています。

編集部 どんな特長があるので

すか。

小澤 主などところで言いますと、①4K・8K（3224MHz）の測定が可能。

②レベル・MER・BER

の3値同時測定、③全波一

括測定、④多チャンネル測

定、⑤付属のマイクロSD

カードへのデータ保存、⑥

CSV形式のデータの書き

出し、⑦測定値の表示画面

が当社従来品（LCT4）

比の約2倍で見やすい。一

ーといった特長があげられ

ます。ハンディタイプにお

いて②③④は他社にない機

能で、特に③は当社独自の

機能です。

伊東 携帯電話の高速通信規格

であるLTEの受信信号強

度も測定できますので、L

TE測定器として使われる

お客様もいらつしやいます。

こだわりの高機能で ユーザーの「時短革命」

編集部 おすすめの機能はどれ

でしょう？

小澤 どの特長も自信をもっ

てお勧めできますが、開発

担当者としてお勧めなのは

「多チャンネル同時測定」

です。多チャンネルの時代

ですので、これまでのよう

に一つ一つ測定していたの

では時間がかかってしま

います。また、都心部のビル

が沢山建っているような場

所ですと、地上デジタルの

電波が反射しますので、ア

ンテナの位置を探るのに四

苦八苦するという話を電気

工事店様からよく聞きます。

この機能を使えば、同時測

定した全チャンネルの値が

グラフとなって、ちょうど

良い位置が一目でわかりま

す。

伊東 「時短革命」を当商品の

キャッチコピーに掲げてい

ます。レベル・MER（C

／N）・BERの3波同時

測定と全波一括測定機能は

電気工事店様の作業効率の

大幅アップにつながります

のでお勧めです。また、無

償で提供するソフトウェア

と併せて使用して頂くこと



することができます。

編集部 コンパクトながら非常に高機能なのは驚きでした。

三輪 ポータブルタイプのデジタルレベルチェッカー「LCV3」に機能的にはかなり近づきつつあります。

小澤 日本全国の営業所を通じてお客様にアンケートをとったところ、様々なニーズがあるということがわかりまして、出来るだけ多くのニーズに対応するように開発しました。機能を多くすると、それだけ本体も大きくなるのが普通ですが、LCV5は従来機よりも本体の厚みを薄くしています。

伊東 もちろん、アンケートの中で「この機能は無くてもいいのでは」、というお客様の意見もありましたので、機能の取捨選択をして操作性が悪くならないよう工夫しています。

編集部 耐久性の面ではいかがですか。

小澤 精密機械ですが、現場で使われるものですので、簡単には壊れない構造になっています。端子部分も取り替え可能です。

三輪 故障した場合でもアフターサービスでしっかり対応させていただいています。私たちの商売は売り切って終わりではありませんので。

編集部 ところで、「LCV5」にはどういう意味があるのでしょうか？

伊東 当初は地デジ専用でしたので、LCV=Level・Checker・Terrestrial（地デジ）としていましたが、第2世代からは地デジに加え、BS・110度CSデジタルも測定できるようにしていますので、地デジ専用という意味はなくなっています。

編集部 「5」は第5世代ということですか？

三輪 いえ、実は第4世代なのです。数字の「1」はアルファベットの「I」と混同

しやすいということで、当社の第1世代製品は全て「2」が最初となっています。

4K・8K放送にもいち早く対応

編集部 2018年12月にBSと110度CSによる4K・8K放送の開始が予定されていますね。需要はどう見ていらっしゃいますか。

三輪 BSが始まった時ほどではないと思いますが、新設住宅やリフォーム住宅などでは、4K・8Kに対応する必要があるようですので、既に対応製品は右肩上がりが必要が伸びています。他社に先駆けて4K・8K放送に対応したのが当社のLCV5です。

小澤 2020年には東京オリンピックも開催されますので、今後需要が盛り上がるのでは、と期待しています。

伊東 実用放送前の4K・8K

業界の歩み

1953年	テレビ放送開始
1960年	カラー放送開始
1968年	UHF放送開始
1984年	BS放送開始
1992年	CS放送開始
1996年	CSデジタル放送開始
2000年	BSデジタル放送開始
2002年	110℃Sデジタル放送開始
2003年	地上デジタル放送開始
2011年	地上デジタル放送完全移行
2018年	BS4K・8K放送、 110℃S4K放送開始

編集部 最後に今後の製品開発の意気込みを。

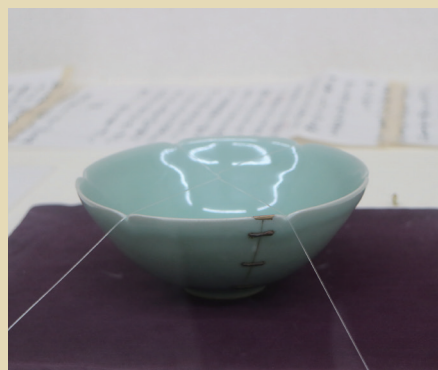
◇

三輪 当社は「電波で未来を考える」をスローガンに掲げています。これまでのヒットに甘んじることなく研究開発を続け、電波をとおりて明日の社会に必要とされ続ける企業を目指します。

伝送帯域信号を試験的に送出することができる「信号発生器ESG32」もご用意しています。



信号発生器「ESG32」



青磁 輪花茶碗 銘「鉢(馬喰)」

創業者の故端山孝氏が収集した美術品（浮世絵・陶磁器）を展示する「マスプロ美術館」を、本社社屋に併設していらっしゃいます。

開館は1975年3月。2002年には新本社ビルを竣工したのに伴い、新マスプロ美術館として開館しました。

所蔵品の浮世絵は三代広重が描いた文明開化期の横浜絵・東京絵・地方絵を中心に江戸期の歌麿、写楽等が描いた美人画まで約600点を展示（約4000点所蔵）、陶磁器は地元日進市が発祥の猿投陶器から技術伝承された瀬戸、美濃の陶器と、有田などの磁器、約80点を展示して

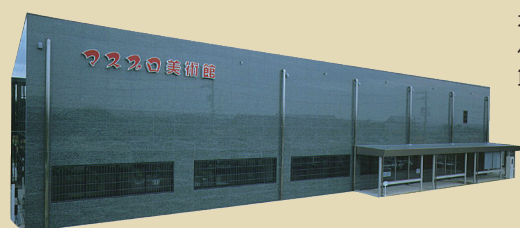


東京名所寿留賀町三ツ井店両側富嶽眺望之図

います。

特に浮世絵は国内でもトップクラスの所蔵数。学校の教科書に掲載されている作品も多くあり、見ごたえ抜群です。

開館日はマスプロ電工(株)様の営業日に準じますが、一般にも開放されていますので、お近くを訪れた際は、ぜひ立ち寄られてみてはいかがでしょうか。



・入場料金
一般…500円
学生…250円

・開館時間
9時～17時

マスプロ電工業業日開館
土・日・祝休館



「デジタルレベル チェッカー LCT5」

マスプロの イチ推し！ ICHIOSHI ご紹介



レベル
MER(C/N)
BER

単ch.測定				 10:10	
UHF		ch.13		ALLch. 	
レベル		MER		BER	
70.0		31.8		0.0	
dBμV		dB			
測定ch.切替		遅延プロファイル		リスト表示	

UHF [リスト]				10:10	
ch.	レベル[dBμV]	MER[dB]	BER		▲
13	70.0	30.0	0.0	OK	
14	36.9	---	---	NG	
15	23.4	---	---	NG	
16	25.5	---	---	NG	
17	36.1	---	---	NG	
18	69.6	27.8	0.0	OK	▼
単ch.測定		データ保存		グラフ[レベル]	

LCT5は、ハンディータ
イプのデジタルレベルチェッ
カー(テレビ信号測定器)の
最新機種です。より大きな
画面で3値(受信レベル、M
ER(C/N)、BER)の同
時測定が可能で、4K・8K
(3224MHz)も測定で
きます。

■製品の特長

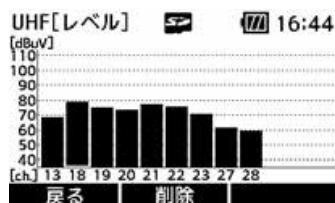
「3値同時測定」※

欲しい値を同時に表示！

液晶画面の大幅面化により、受
信レベル・MER(C/N)・BERの
測定結果を同時に表示でき、一目
で必要なデータを確認できますか
ら、作業時間の短縮につながりま
す。

※BSデジタル放送、110°CSデジ
タル放送の左旋は、2値表示になります。

詳細な測定結果表示



測定結果 (グラフ表示画面)

UHF [リスト]	16:44
ch. レベル[dBμV] MER[dB] BER	
13 67.9 27.6 0.0	OK
18 78.0 >32 0.0	OK
19 74.7 >32 0.0	OK
20 72.8 >32 0.0	OK
21 77.1 >32 0.0	OK
22 75.1 >32 0.0	OK
戻る	削除

測定結果 (リスト表示画面)

受信不良を
一目で確認!

各帯域の受信結果表示

全波一括測定			 10:10
UHF		ALL ch.	
UHF	BS	CS	
OK (7)	OK (3)	NG	
			
戻る	全データ保存	リスト表示	

測定結果 (受信判定画面)

受信
判定結果

「全波一括測定機能
一気にとめて測定し、
作業効率アップ!!!」
地上デジタル放送、BSデジ
タル放送(右旋・左旋)、110°CSデ
ジタル放送(右旋・左旋)の全帯域
を一括測定できますから、壁面端
子での受信判定が簡単に行えま
す。
また、帯域別またはチャンネルご
とにMER(C/N)、BERを加味
した受信判定結果を表示できま
す。

ポイント1 microSDへデータ保存

測定データのファイル名を、任意で設定することができます。

ファイル名入力 10:10
ファイル名: 105-LIV_

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z	-	-	-	-
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

キャンセル | 保存 | 文字選択



ポイント2 USBマストストレージ機能

データをパソコンで編集する場合、microSDカードを取出すことなく、レベルチェッカーとパソコンをUSBケーブルで接続することで、データの取込みが可能です。



「データ保存・CSV形式で
データを書き出し
簡単書類作成!」

microSDカードにリスト表示、グラフ表示の測定データを保存できるようになり、かつ保存したデータの確認がレベルチェッカーで可能です。また、データをパソコンで編集する際、microSDカードを取出すことなく、レベルチェッカーとパソコンをUSBケーブルで接続することで、データの取込みが可能です。無償で提供すること、書類作成が容易にできます。

同時に表示し、チャンネルごとに受信判定表示をするリスト表示と、受信レベル、MER(C/N)*をそれぞれ表示するグラフ表示の2種類あります。

*MER(C/N)のグラフ表示はマスプロ製レベルチェッカーでは初めてです。

「LTE測定が可能」

LTE(携帯電話サービス700MHz帯)のRSSI(受信信号強度)を測定できます。また、リストやグラフで表示することもできます。

単ch.測定 15V 10:10

BS-L ch.2 ALL ch.

レベル 70.0 dBμV

C/N 21.1 dB

BS(左旋)測定 測定 ch.切換 リスト表示

4K・8K放送の送出が予定されているBSデジタル110。CSデジタルの左旋円偏波のレベルと簡易(C/N)の測定が可能で、※12016年2月現在、ハンディタイプレベルチェッカーを対象(マスプロ電工調べ)。

※2C/N測定は、帯域外をノイズポイントとして測定する簡易C/Nになります。

「4K・8K(3224MHz)の測定が可能! (日本初!)」

「多チャンネル測定 数あるチャンネルを 一挙に測定!」

従来のハンディタイプのチェッカーで実現できなかった多チャンネル測定モードを実装しました。受信レベルMER(C/N)、BERを



グラフ表示(レベル・C/N)

ch	レベル[dBμV]	C/N[dB]	BER	
13	74.3	22.5	0.0	OK
15	75.4	22.9	0.0	OK
17	70.2	21.3	0.0	OK
19	76.1	21.7	0.0	OK
21	76.1	22.0	0.0	OK
23	76.5	22.5	0.0	OK

リスト表示

「受信確認マーク表示機能 受信確認マークの表示で 簡単調整!」

地上デジタル放送に加え、BSデジタル放送、110。CSデジタル放送の受信確認マークを表示できますから、この一台で、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110。CSデジタル放送のアンテナ調整が容易にできます。

「サウンド機能音でお知らせ! らくらくアンテナ調整!」

MER(C/N)が低くなる(アンテナ方向がずれている)と低音、MER(C/N)が高くなると高音でお知らせします。またMER(C/N)が高いほど音のピッチが短くなりますから、画面を見ずにアンテナ方向調整が容易にできます。